

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

《生きもので梅雨にふれる》 「梅雨の風物詩・モリアオガエルの卵」を期間限定で展示



本日より展示開始したモリアオガエルの卵塊



ふ化したオタマジャクシたち(昨年の様子)

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、本日2023年6月14日(水)より、館内1階「わざにふれる」ゾーンにて、**モリアオガエルの卵(卵塊)**を、約1か月間の期間限定で展示開始しました。1週間程度でオタマジャクシが誕生すると思われ、**誕生からカエルへ**と成長する過程をご覧ください。なお、ふ化したオタマジャクシたちは展示終了後に**採集地に返す**予定です。

モリアオガエルは、**日本の固有種**で、本州ほぼ全域の森林に分布しています。体長は4cm～8cm程度で、カエルの仲間では珍しく**樹上で暮らし**、4月から7月にかけて池に張り出した樹木の枝先に「卵塊」と呼ばれる粘液を泡立てた白い泡の塊を作り、その中に産卵するという**独特の産卵方法**で知られ、6月に産卵のピークを迎え各地からモリアオガエルの産卵の話題が届くことから、「**梅雨の風物詩**」とも呼ばれています。卵塊内でふ化したオタマジャクシは雨で泡が溶けると池に落下し、水中で成長します。



モリアオガエルの成体(成体の展示は行いません)

ニフレルでは、2021年から毎年この時期にモリアオガエルの卵塊を展示しており、展示終了後にオタマジャクシや足のはえた幼体を**採集地に返しています**。2021年には約450匹、2022年には約800匹を本来生息する池に返しました。ニフレルでは卵塊やオタマジャクシを展示し、誕生や成長を一緒に見守っていただくことで、独特な産卵方法や成長過程に目を見張っていただいたり、モリアオガエルが暮らす里山の環境に思いをはせていただくことにつながればと考えています。

【モリアオガエルの展示について】

《展示期間》2023年6月14日(水)～約1か月間の予定

《展示場所》1階「わざにふれる」ゾーン

《展示数》卵塊1個(大きさ約11cm)

《お問い合わせ》ニフレルインフォメーション TEL:0570-022060(ナビダイヤル)

【取材・撮影のご案内】

本展示に関する取材・撮影をご希望の方は、下記までご連絡ください。

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前

TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



【モリアオガエルの生息する環境について】

モリアオガエルは複数の都道府県で**絶滅危惧種**や**準絶滅危惧種**に指定されており、兵庫県では県のレッドデータブックでBランクの「絶滅の危機が増大している種」となっています。山奥だけでなく人里に隣接する里山にも生息し、農業用のため池や神社の池などでも産卵することから、本来は身近な自然の生きものです。しかしながら、山林の開発や産卵に適した池や沼が埋め立てられたりなど、モリアオガエルが暮らせる環境が減ったことなどが、絶滅が危惧される原因となっています。



【猪名川町里山倶楽部について】

展示する卵塊は、兵庫県川辺郡猪名川町の池にて、猪名川町役場及び森林ボランティア猪名川町里山倶楽部の協力を得て、2023年6月13日(火)に採集したものです。採集に協力していただいた猪名川町里山倶楽部は、里山と親しみ理解を深め豊かな森づくりを進めることを目的に活動しており、枯れ木の伐採や遊歩道の整備、植林など山の手入れのほか、モリアオガエルの産卵など森の生きものの情報も発信しています。



《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》

名 称： NIFREL（ニフレル）（館長：小畑 洋）

運 営 会 社： 株式会社海遊館（大阪市港区、社長：村井 弘幸）

所 在 地： 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル

営 業 時 間： 平日 10：00～18：00 土日祝 9：30～19：00（最終入館は閉館の1時間前）

： ※状況により変更する場合があります。

休 館 日： 年中無休。 ※年に1回設備点検のための臨時休業あり。

施 設 内 容 8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる（生きもの約150種・約2000点）】

： ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」（200㎡・112席）、ミュージアムショップ（NIFREL×NIFREL）

入 館 料 金： 大人（16歳以上）・高校生 2,200円、小・中学生 1,100円、幼児（3歳以上）650円

交 通： 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

駐 車 場： 約4,100台（EXPOCITY全体用駐車場）